

平成 30 年度

白石町 3 月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総務課】

佐賀県議会議員選挙費 1

【保健福祉課】

町立保育園公設民営費 2

【農業振興課】

担い手確保・経営強化支援事業 3

【産業創生課】

道の駅運営組織支援事業 4

【農村整備課】

農業基盤整備促進事業 5

農業基盤整備促進事業(補正予算分) 6

白石基盤整備促進事業 7

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計				単位:千円		
款	2	項	4	目	15	細事業名	佐賀県議会議員選挙費			所属	総務課 総務係
目名称	佐賀県議会議員選挙費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,534					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	25
	本年度当初	2,422	現計予算	2,422			1,534			0	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進	

1 補正の理由

当初予算において、平成31年4月29日任期満了に伴う佐賀県議会議員選挙の執行経費の概算額を計上していたが、選挙期日が平成31年4月7日執行予定となったため、平成30年度中に必要な経費を補正する必要がある。

2 事業変更内容

変更前

(1)選挙期日	・未定(任期満了日前30日以内)
(2)告示日	・未定(選挙期日前少なくとも9日前)

⇒

変更後

(1)選挙期日	・平成31年4月7日(任期満了日前30日以内)
(2)告示日	・平成31年3月29日告示見込み(選挙期日前少なくとも9日前)

3 補正予算額

単位:千円

節	当初予算額	補正額	内容説明(太字下線は今回補正内容)	補正後予算額
1. 報酬	0	61	期日前投票所の投票管理者及び投票立会人の報酬	61
3. 職員手当等	1,038	666	期日前投票事務従事者及び選挙管理委員会書記の時間外勤務手当	1,704
7. 賃金	96	0	日々雇用職員賃金	96
9. 旅費	8	0	選挙管理委員会委員の出席費用弁償	8
11. 需用費	672	125	投開票事務用品、ポスター掲示板作成、期日前投票所弁当代、投票入場券印刷費	797
12. 役務費	357	682	枚数計算機等点検手数料、入場券等郵送料	1,039
13. 委託料	225	0	ポスター掲示場設置管理委託料	225
14. 使用料及び賃借料	26	0	事務用機器借上料	26
合 計	2,422	1,534		3,956

財源は佐賀県議会議員選挙事務委託金(県費)を充当

4 事業の効果

佐賀県議会議員選挙事務を適切に執行する。

単位:千円

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計							
款	3	項	2	目	4	細事業名	町立保育園公設民営費			所属	保健福祉課 こども未来係	
目名称	児童福祉施設費					財源内訳						
予算額	28,800					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	31	
	本年度当初	445,626	現計予算	462,356					9,000	19,800	継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第1節	子育て支援の充実		

その他財源 ・管外保育受託事業負担金 7,700千円 ・公設民営保育園保育料 1,300千円

1 補正の理由

- ・国の公定価格の改定に伴う民営運営費委託料の増額補正(平成30年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じた公定価格の増額改訂による)。
- ・3月のみの加算による民営運営費委託料の増額補正(栄養管理加算、施設機能強化推進費加算、特別保育委託料)。
- ・途中入所による園児数の増加による委託料の増額補正。
- ・特別保育事業の申請が当初見込みより少なかったため補助金の減額。

2 事業変更内容

(単位:千円)

保育園名	利用 定員 (人)	当初	見込み	見込み - 当初	歳出 (千円)			歳入 (千円)					
					民営運営費委託料			管外保育受託事業負担金			公設民営保育園保育料		
					予算現額	見込み	見込み- 予算現額	予算現額	見込み	見込み- 予算現額	予算現額	見込み	見込み- 予算現額
六角保育園	90	89	92	3	89,800	91,000	1,200	3,100	5,700	2,600	71,500	72,800	1,300
有明みのり保育園	50	41	53	12	53,800	66,000	12,200	6,600	5,900	△ 700			
福田保育園	50	56	63	7	82,400	82,700	300	5,800	8,800	3,000			
福富保育園	190	161	164	3	138,100	137,800	△ 300	2,200	1,000	△ 1,200			
有明わかば保育園	50	48	65	17	71,800	88,200	16,400	1,400	5,400	4,000			
計	430	395	437	42	435,900	465,700	29,800	19,100	26,800	7,700	71,500	72,800	1,300

3 補正予算額

(単位:千円)

節	細節	補正前	補正額	補正後	内容説明
13 委託料	その他委託料	435,900	29,800	465,700	
19 負担金、補助 及び交付金	補助金	5,984	△ 1,000	4,984	特別保育事業費補助金
計		441,884	28,800	470,684	

4 事業の効果

安心・安全な保育を実施することができる。

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	3	細事業名	担い手確保・経営強化支援事業		所属	農業振興課 農政係	
目名称	農業振興費					財源内訳			予算書頁		
予算額	9,351					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	37
	本年度当初	0			現計予算	0		9,351		0	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興		

1 補正の理由

農業従事者の減少と高齢化が進む中において、地域農業の発展を図っていくためには、集落営農組織、担い手などの経営発展を支援していくことが重要である。これら担い手の経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援し、意欲ある経営体の育成・確保を行うため、国会において第2次補正予算が成立したところである。

2 事業変更内容

○融資主体型補助

意欲ある経営体が融資を主体として農業用機械等を導入する場合、融資残の部分について補助金を交付することにより、主体的な経営展開を支援する。

3 補正予算額

19節 負担金、補助及び交付金 (事業実績見込み) 9,351千円(繰越明許)

事業実施主体	事業内容	能力等	台数	総事業費	融資額(1/2)	補助金額(1/2)
2経営体	トラクター	65PS	1	8,526	4,263	4,263
	田植機	8条植	1	3,820	1,910	1,910
	乾燥機	70石	1	4,246	2,123	2,123
	トラクターカルチ他作業機	—	3	2,110	1,055	1,055
合	計		6	18,702	9,351	9,351

○補助率:融資残額(事業費の1/2上限)

○助成対象者:人・農地プランに位置付けられた経営体であり、付加価値額(収入総額—費用総額+人件費)が600万円以上である経営体。

4 事業の効果

経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保ができる。

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅運営組織支援事業			所属	産業創生課 6次産業推進係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					
予 算 額	29,220					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	本年度当初	0 現計予算			44,256				29,000	220	22・23
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出		

その他の財源 ふるさと基金 29,000千円

1 補正の理由 平成31年(2019年)6月オープン予定の道の駅しろいしにおいて、その運営に必要な売上管理システムや事務用パソコン、レストラン、ファーストフードコーナーで使用する食器類等に関する経費分を補助金として交付する。

2 補助金交付先 地域振興団体 道の駅しろいしカンパニー

3 事業変更内容 ①直売施設、レストラン等で使用する売上管理システム、事務用パソコンの購入及び設置費用に対する費用など
②ファーストフードコーナー、レストランで使用する食器類の導入に関する費用など
③駅長の時間外勤務に要する賃金

(単位:円)

4 補正予算額	節	現計予算額(A)	必要額(B)	今回補正額(B)-(A)	補正の説明
	07.賃金	2,255,400	2,475,400	220,000	駅長時間外勤務分の賃金
	19.負担金、補助及び交付金	42,000,000	71,000,000	29,000,000	道の駅しろいしで使用する備品等の費用
	合 計			29,220,000	

(繰越明許)19.負担金、補助及び交付金 71,000千円

5 事業の効果 道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組み、町のPRに寄与する。

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源	内 訳			予算書頁	
予算額	2,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	38
	本年度当初	132,000	現計予算	135,800				100	1,900	継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興		

その他の財源 土地改良事業分担金100千円

1 補正の理由 次年度以降に計画していた農作業道整備を、地元及び土地改良区と調整したところ、取付道路の一部を補助対象外で取組むことになり、工事費が不足するため追加補正する。また、工事施工計画の変更により、工事費の一部を翌年度に繰越して事業進捗を図る。

2 事業変更内容 ・繰越工事内容
 ◎農作業道整備(未舗装農道の舗装工事) ●農道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5%
 H31施工予定路線 4路線 (L=2,409m)
 ・新開103号線(L=111m) ・新開116号線(L=868m)
 ・新開120号線(L=922m) ・新明1-1号線(L=508m)

3 補正予算額 <補正額> 単位:千円

費目	工事費見込額①	現計予算額②	今回補正額 (①-②)
15.工事請負費 農業基盤整備促進事業工事費	123,500	121,500	2,000

【歳入の算定】
◎土地改良事業分担金 100千円

<繰越額>

費目	補正後予算額①	H30執行見込額②	繰越明許 (①-②)
15.工事請負費 農業基盤整備促進事業工事費	123,500	82,500	41,000

4 事業の効果

農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果を図り、農作物の安定的な供給を確保することにより、今後は荷痛みに弱い農作物の生産が可能となるため、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られる。

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業(補正予算分)			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
予算額	18,600					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	38
	本年度当初	0	現計予算	55,000			9,130		1,860	7,610	継続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第1節	農林水産業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	----------

その他の財源 土地改良事業分担金1,860千円

1 補正の理由

農業基盤整備促進事業にかかる追加内示があったため、平成31年度事業を繰上げて事業進捗を図る。

2 事業変更内容

◎用排水路補修(水路法面補修整備)
・地盤沈下対策水路(L=400m)

●用排水路整備事業費負担割合 国 55%・町 35%・土地改良区 10%

3 補正予算額

単位:千円

科目	H30必要額①	現計予算額②	今回補正額 (①-②)	繰越明許
15.工事請負費	73,600	55,000	18,600	18,600

【歳入の算定】

◎基盤整備促進事業費補助金(用排水路補修) 9,130千円
◎土地改良事業分担金 1,860千円

○工事請負費

18,600千円

(内訳) 用排水路補修工事

18,600千円

(補助対象事業費:16,600千円)

4 事業の効果

農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果を図り、農作物の安定的な供給を確保することにより、今後は荷痛みに弱い農作物の生産が可能となるため、中間管理機構を利用した担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られる。

区分	平成30年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	白石基盤整備促進事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源	内 訳			予算書頁	
予算額	△ 3,300					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	38
	本年度当初	81,750	現計予算	81,750						△ 3,300	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 補正の理由 事業費実績見込みにより減額補正を行う。また、事業の一部が来年度に繰り越して実施されるため補助金の一部を合わせて繰り越す。

2 事業変更内容

単位:千円

事業項目	当初			変更後			増減		
	事業量	補助対象 事業費	補助金	事業量	補助対象 事業費	補助金	事業量	補助対象 事業費	補助金
小規模整備型	140m	4,000	900	140m	4,000	900	0m	0	0
暗渠排水型	280.0ha	462,000	80,850	272.2ha	443,140	77,550	△ 7.8ha	△ 18,860	△ 3,300
計		466,000	81,750		447,140	78,450		△ 18,860	△ 3,300

○暗渠排水型の変更後の272.2ha(事業費443,140千円)のうち、レンコン田跡地でH30に実施できなかった7.8ha(事業費17,140千円)分の補助金をH31へ繰り越す。

H30補助金見込額 : 事業費 426,000千円 × 17.5% = 74,550千円 (264.4ha)

H31補助金見込額 : 事業費 17,140千円 × 17.5% = 3,000千円 (7.8ha)

3 補正予算額

<補正額>

単位:千円

費 目	補助金見込額①	現計予算額②	今回補正額③ (①-②)
19 負担金、補助金及び交付金 002 補助金	78,450	81,750	△ 3,300

<繰越額>

費 目	補正後予算額④	H30執行見込額⑤	繰越明許 (④-⑤)
19 負担金、補助金及び交付金 002 補助金	78,450	75,450	3,000

4 事業の効果

農業の競争力を強化し、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を推進し、地域の実情に即した農産物の需要動向に応じた営農形態を選択することができる。